



# 新日軽 「樹脂製御簾垣」 取付・取扱い説明書

取説番号 ME-1193

- 新日軽の製品をお買い上げいただきありがとうございます。
- 正しい施工をしていただくため当説明書をお読みください。
- 施工完了後は本説明書をお施主様へお渡しください。

## 注意事項 施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分に水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中に製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時に製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。
- ⑤(御簾垣)はパネルタイプの竹垣のため、竹垣全体を風で受けますので竹垣全体の強度保持に十分注意してください。
- ⑥施工現場に応じ、フーチングを設けてください。また、控え柱部分にも基礎を設けてください。
- ⑦パネル本体が、柱に完全にフックされているかを確認してください。
- ⑧特に下記のような施工現場では当社担当者にご相談ください。
  - ①台風が頻繁に飛来する地区や海岸沿いの崖付近など特に風の強い場所。
  - ②特に地盤が軟弱な場所。

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

お願いしたいこと…この取扱い説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	この表示を無視して、取付・取扱いを誤ると使用者が損害を負う危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。

## △ 注 意 事 項

- 御簾垣本体に乗ったり、寄りかかったり、揺すったりしないでください。
- 雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。
- 本製品は樹脂製品です。近くで焚火などをしないでください。又、火気には十分ご注意ください。

## お手入れの仕方について

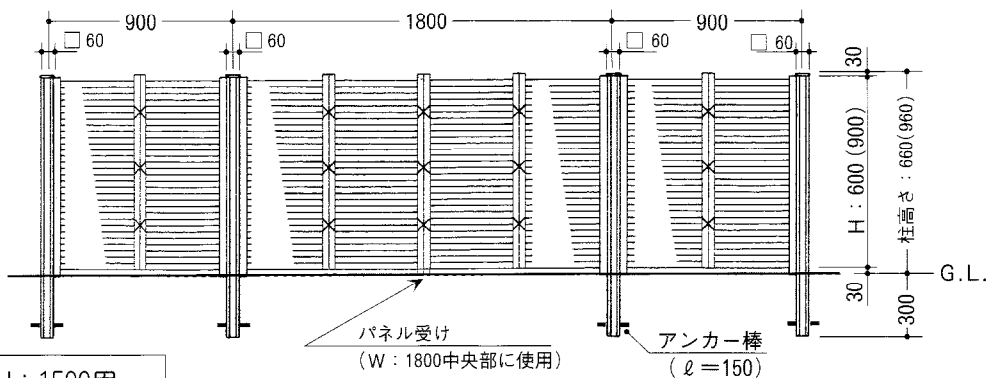
- ①製品に泥等が付着(特に道路側)することがありますが、水で洗い落としてください。
- ②製品に付着したよごれは、中性洗剤をうすめて洗い落としてください。
  - ・やわらかい布やスポンジを使用し、水洗いの上、空ぶきが必要です。
  - ・天候の良い、湿度の低い日が最適です。
- ③特殊な溶剤等は使用しないで下さい。

## 梱包内容明細

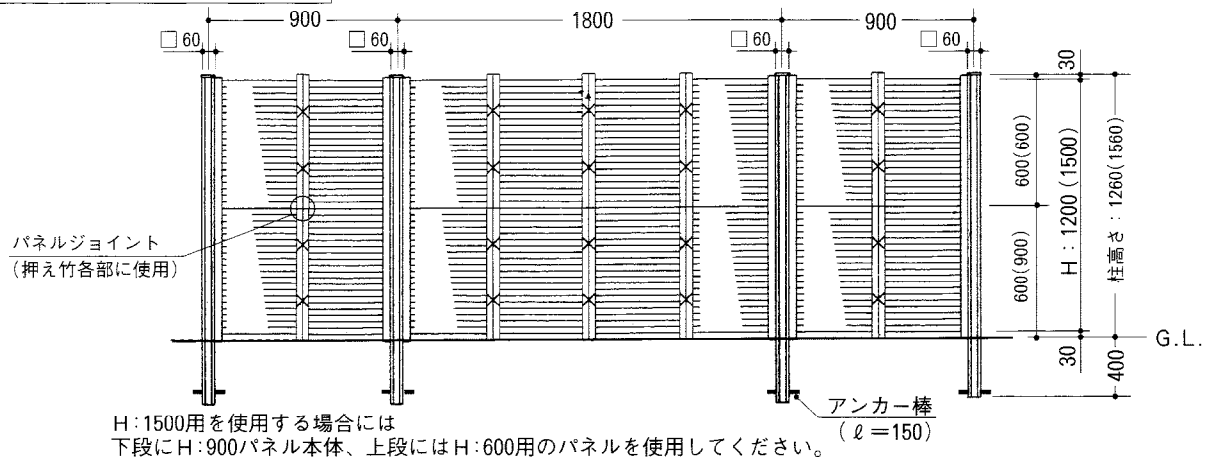
品 種	サイズ	梱包内容	備 考
パネル本体 (W-900)	0906	1 枚入	縦パイプの上部にキャップが挿入 取付・取扱い説明書 在中
	0909		
パネル本体 (W-1800)	1806	1 枚入	
	1809		
間 柱	H: 600 用	1 本入	浮き止金具及ビス 同梱(小袋入り)  アンカー棒同梱
	H: 900 用		
	H: 1200 用		
	H: 1500 用		
	H: 1800 用 (控柱付)		
	H: 1800 用 (控柱無)		
端 柱	H: 600 用	1 本入	浮き止金具及ビス 同梱(小袋入り)  アンカー棒同梱
	H: 900 用		
	H: 1200 用		
	H: 1500 用		
	H: 1800R用 (控柱付)		
	H: 1800L用 (控柱付) H: 1800 用 (控柱無)		
角 柱	H: 600 用	1 本入	浮き止金具及ビス 同梱(小袋入り)  アンカー棒同梱
	H: 900 用		
	H: 1200 用		
	H: 1500 用		
	H: 1800 用 (控柱無)		
パネルジョイント		1 袋 3 ケ入	二段にのみ使用
パ ネ ル 受 け		1 袋 3 ケ入	W:1800の一段にのみ使用

# 基本納まり図

H : 600用・H : 900用

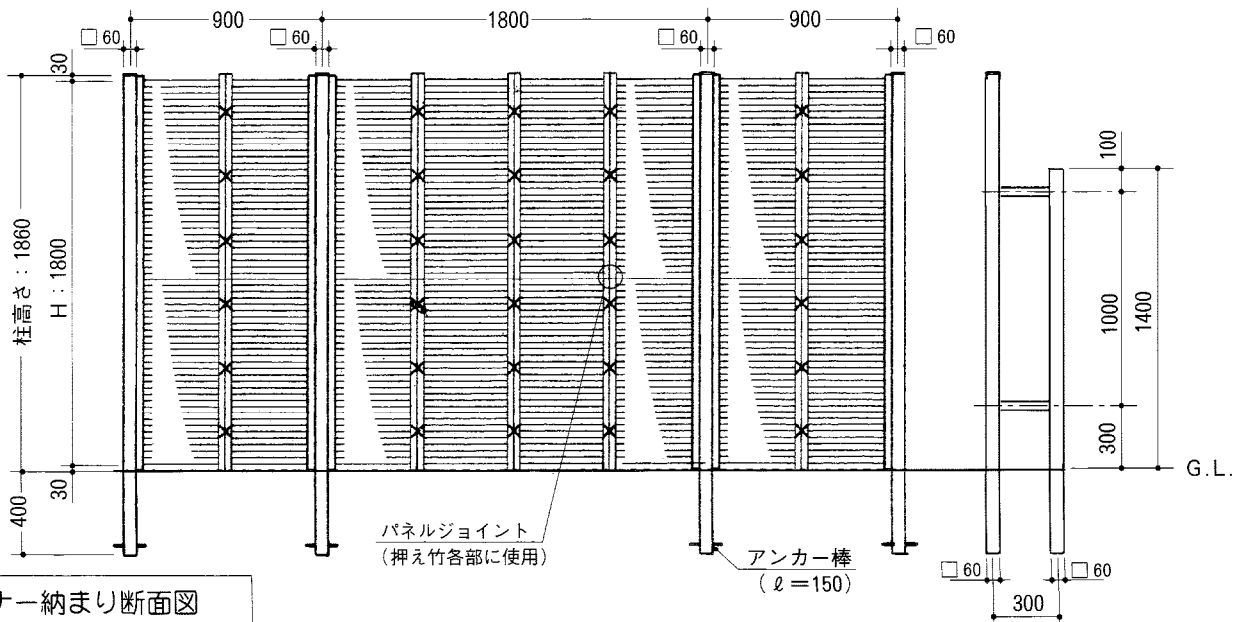


H : 1200用・H : 1500用

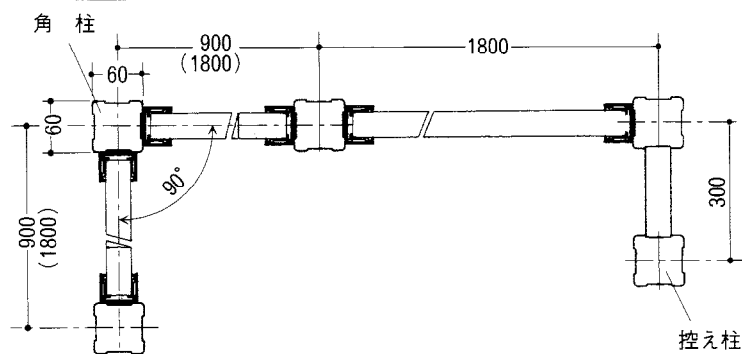


H : 1500用を使用する場合には  
下段にH : 900パネル本体、上段にはH : 600用のパネルを使用してください。

H : 1800用 (控柱付)

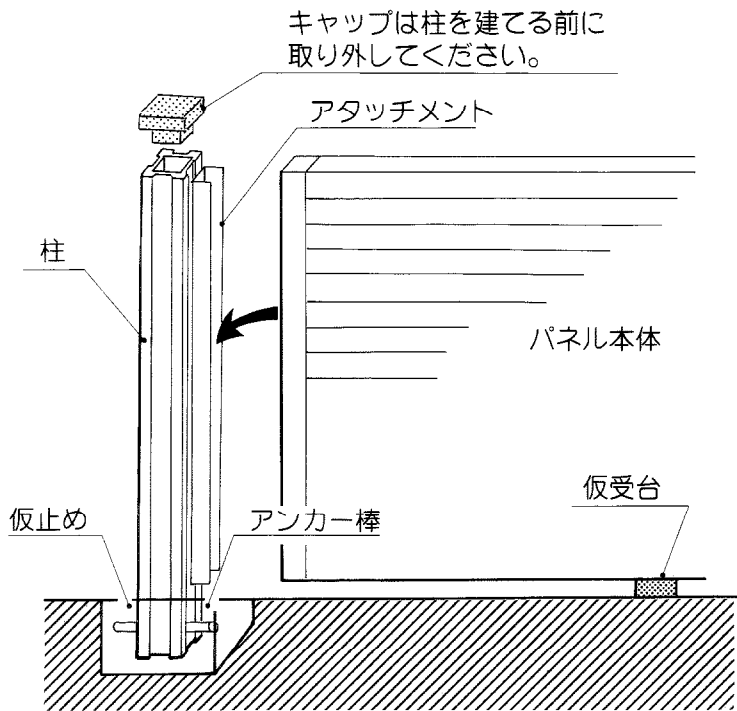


コーナー納まり断面図

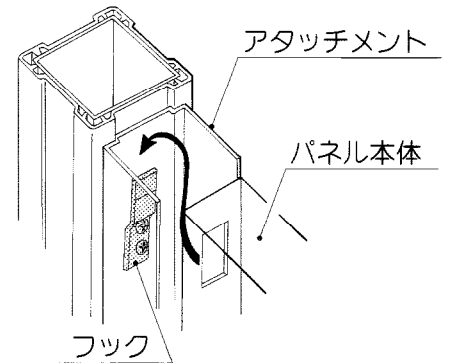


## 施工手順（以下の手順に従い組み立ててください）

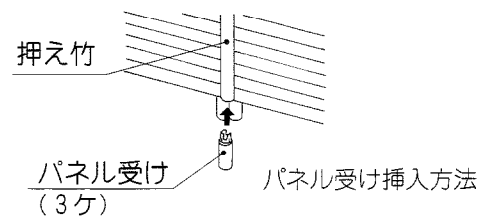
- 1** 柱にアンカー棒を挿入し、柱を仮止めし建て込んでください。  
次にパネル本体を材木等を利用し仮受台に載せ、アタッチメントに柱を差し込んでください。



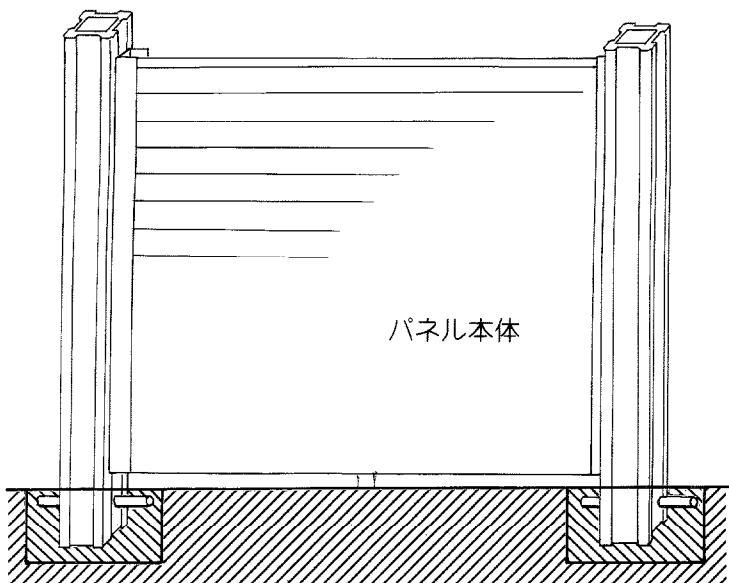
- 2** パネル本体を柱のフックに完全に引っ掛けてください。



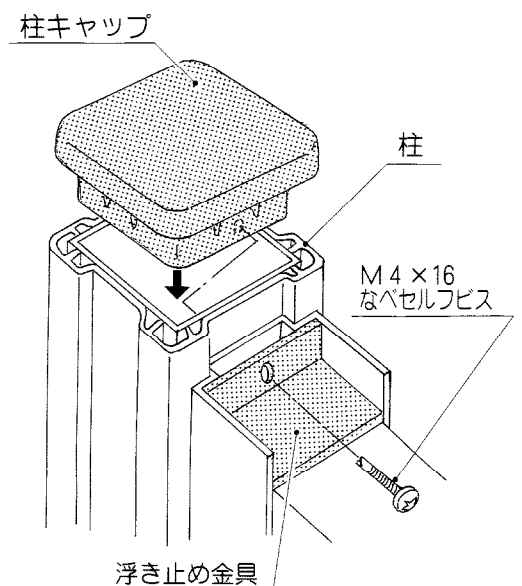
- 3** H:600, 900で施工する場合は W:1800用のパネル本体中央部にのみパネル受けを取付けてください。



- 4** 次の柱を建て込み、パネル本体を2と同様に柱に取付けてください。  
又、全てのパネルが完全にフックに掛かっているか確認してください。

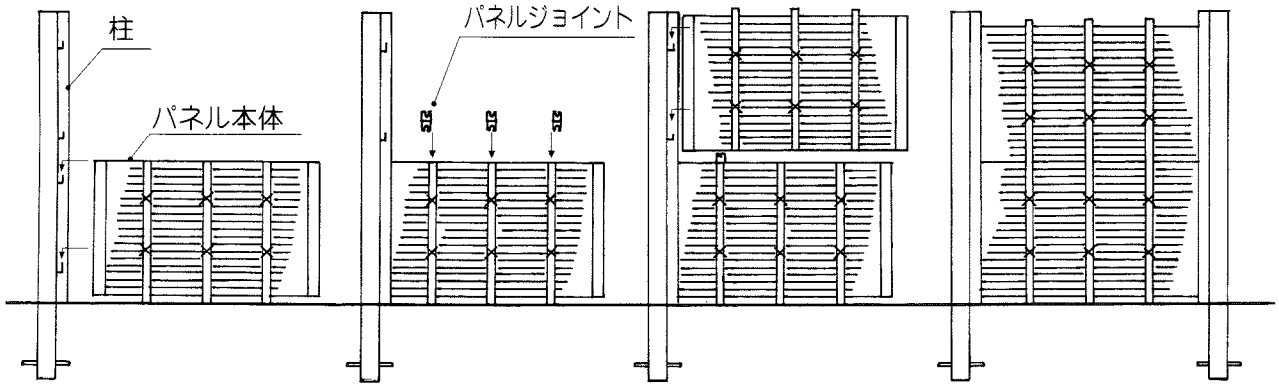


- 5** 柱キャップを再度挿入し、浮き止め金具をM4×16なベセルフビスにて柱に取付けてください。  
その後、柱の水平垂直を確認の上柱を規定の深さにて埋設してください。

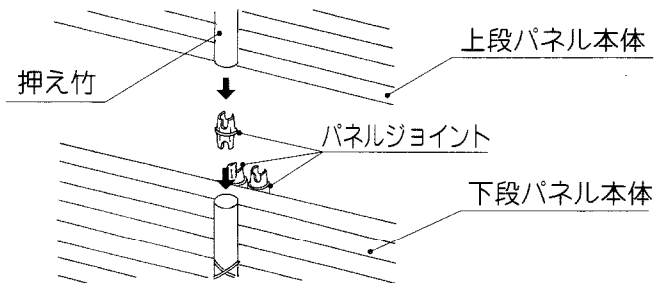


## 6 パネル本体を二段施行する場合（H1200、1500、1800）

- (1) 下段を取付けてください (2) 下段にパネルジョイント  
（1, 2 参照） 挿入 (3) 上段を取付けてください (4) 次の柱を取付けてください  
（1, 2 参照） （4, 5 参照）



○パネルジョイントは押え竹  
各部に3ヶ必要です。  
右絵を参照の上取付けてく  
ださい。



■ シュロ縄の縛り方 — シュロ縄は工場出荷時に既に取り付けられていますが、もし  
ほどけた場合は下図を参考の上縛りなおしてください。

